

今治加工株式会社

DX導入事業報告書

「年間1,500時間の削減を目指して。ローコードとクラウドを活用した業務DX化」

補助事業名：令和7年度 愛媛県産業DXモデル横展開事業費補助金

実施期間：令和7年8月1日～令和8年2月28日

事業内容

木材チップ製造・加工を中心とした地域密着型事業

拠点数

12工場・事業所（愛媛県内）

業務の特性

複数拠点にまたがる現場オペレーション
物流・在庫管理を日々運営

DX推進体制

常務取締役を中心とした
全社横断プロジェクト体制

▼ 工場・事業所一覧（愛媛県内13拠点）



属人化

1. 担当者の経験・スキルへの依存
2. 業務のブラックボックス化
3. 引継ぎ・再現性の欠如

非効率な重複作業

1. 紙・FAX・電話が中心
2. 転記ミス・抜け漏れの発生
3. 多段階処理による工数増大

拠点間の情報断絶

1. リアルタイム共有が電話のみ
2. 情報共有の遅延・伝達ミス
3. 履歴管理の困難さ

業務非効率のコスト換算：年間1,500時間・約300万円相当の重複・アナログ作業が発生

目標：属人業務からの脱却と月間100時間以上の業務時間削減

① 業務プロセスの可視化・共有

業務フロー整備

Before: 担当者依存の属人的運用 / 業務のブラックボックス化

After: フローチャート整備・共有 / 誰でも同じように回せる体制

② 配車スケジュールのクラウド一元管理

Google AppSheet

Before: 紙配車表→ホワイトボード転記 / 電話・FAXで各拠点に共有

After: AppSheetでクラウド一元管理 / スマホ・PCでリアルタイム共有

③ 拠点在庫のクラウド化による可視化

Google AppSheet

Before: 工場ごとにバラバラな紙管理 / FAX・電話で都度確認

After: 全拠点の在庫をリアルタイム把握 / 在庫履歴・変動を自動記録

④ ドライバー業務報告（日報・給与計算）の電子化

Google AppSheet

Before: 手書き日報→本社回収→Excel転記 / 月120時間超の集計作業

After: スマホでその場入力→自動集計 / 二重入力ゼロ・確認作業のみに集中

⑤ お知らせ・リマインドの自動化

AppSheet × Apps Script

Before: 未提出確認・催促が手作業 / 配車変更連絡も電話・メール対応

After: 日報未提出者へBot自動通知 / 配車変更時に関係者へ自動通知

⑥ 勤怠・給与・会計の自動連携

KING OF TIME / MFクラウド

Before: 手書き日報→手計算→Excel転記 / 年末調整・明細も全て紙対応

After: 勤務実績～給与計算～仕訳を自動化 / 給与明細・年末調整のWeb化

① 業務プロセスの可視化・共有

業務フロー整備

今治加工株式会社

Before（現状の課題）

各担当者の経験・スキルに大きく依存した属人的運用

業務のブラックボックス化が進んでいた

拠点間・社員間の業務引継ぎが属人的で再現性に欠ける



Solution（解決方法）

現状の業務フローを視覚化
（業務フローチャートの整備）

DX後の業務フロー整備と社内共有



After（導入効果）

「誰が・いつ・どのように入力・確認・共有するか」が明確化し、関係者間での情報共有が強化された

拠点間・社員間の業務引継ぎがスムーズになり再現性が向上

②配車スケジュールのクラウド一元管理

Before (現状の課題)

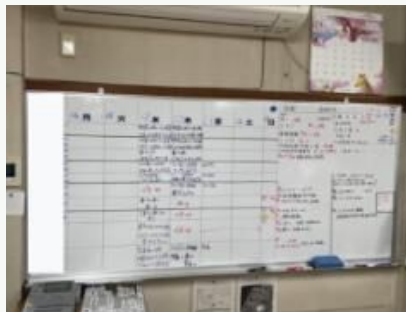
毎営業日、紙で配車表を作成しホワイトボードに転記

各工場との変更連絡は電話・FAX中心で手間が大きい

配車履歴が紙のため問題発生時の検索が困難



▲ 毎営業日作成する配車表



▲ 都度ホワイトボードに転記



After (導入効果)

配車情報 (配送先・車両・ドライバー) をクラウドでデータベース化

Webブラウザ・スマホで全拠点がリアルタイムに閲覧・更新

配車履歴の検索が可能に。転記作業ゼロ化



日付	時間	車両	ドライバー
2023/01/01	08:00	車両A	ドライバーA
2023/01/01	09:00	車両B	ドライバーB
2023/01/01	10:00	車両C	ドライバーC
2023/01/01	11:00	車両D	ドライバーD
2023/01/01	12:00	車両E	ドライバーE
2023/01/01	13:00	車両F	ドライバーF
2023/01/01	14:00	車両G	ドライバーG
2023/01/01	15:00	車両H	ドライバーH
2023/01/01	16:00	車両I	ドライバーI
2023/01/01	17:00	車両J	ドライバーJ

▲ 配車表 (AppSheet)

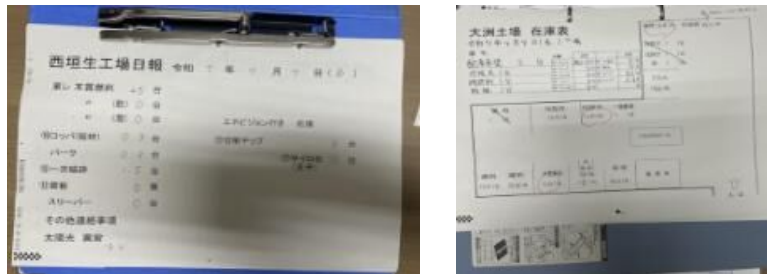
車両ID	車両名	車両種別	登録日	有効期限
車両001	トラックA	トラック	2023/01/01	2024/01/01
車両002	トラックB	トラック	2023/01/01	2024/01/01
車両003	トラックC	トラック	2023/01/01	2024/01/01
車両004	トラックD	トラック	2023/01/01	2024/01/01
車両005	トラックE	トラック	2023/01/01	2024/01/01
車両006	トラックF	トラック	2023/01/01	2024/01/01
車両007	トラックG	トラック	2023/01/01	2024/01/01
車両008	トラックH	トラック	2023/01/01	2024/01/01
車両009	トラックI	トラック	2023/01/01	2024/01/01
車両010	トラックJ	トラック	2023/01/01	2024/01/01

▲ 車両マスタ (AppSheet)

③ 拠点在庫のクラウド化による可視化

Before (現状の課題)

- 在庫情報は各工場がバラバラなフォーマットで紙管理
- FAX・電話での確認が中心で転記ミスが発生しやすい
- 全拠点のリアルタイム把握ができず、在庫偏りへの対応が遅れる



▲各工場からの在庫管理表例（フォーマットもバラバラな状態）



After (導入効果)

- 各工場担当者がスマホ・PCから在庫を直接入力
- 全拠点の在庫データがリアルタイムで一元共有
- 在庫履歴・変動が自動記録されトレーサビリティが向上



品名	数量	場所
...

▲ 在庫入力 (AppSheet)

品名	品目	ステータス
...

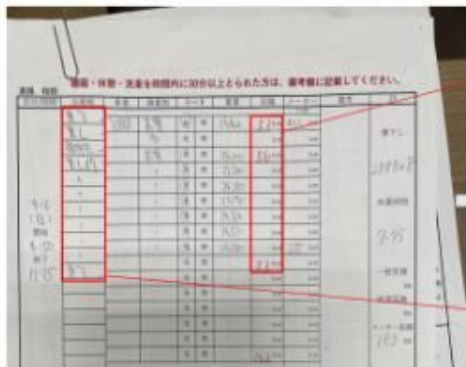
▲ 事業所品目マスタ (AppSheet)

Before（現状の課題）

ドライバー20名が毎日手書き日報を作成→本社が回収

本社スタッフがExcelに手入力して集計

未提出・記入漏れが頻発し確認工数も大きかった



配車表をもとに
事務メンバーが算出・記載

×20枚を集計し、
給与の手当を個別に算出

配車表をもとに
ドライバーが毎回記載

▲ ドライバーの日報シート例（手書きのものを事務所で回収）

After（導入効果）

ドライバーがスマホからその場で走行距離・積降ろし情報を入力

配車スケジュールと連動し、提出データが自動で本社に集計

二重入力ゼロ化・確認・承認作業のみに集中できる体制へ



▲ 日報入力（AppSheet）



▲ 給与連携確認（AppSheet）

Before (現状の課題)

日報未提出の把握・催促は手作業。抜け漏れが頻発

配車スケジュールの変更連絡は電話・メールで手作業対応

担当者の確認・催促業務が継続的に発生していた



After (導入効果)

毎日決まった時間に未提出者へBot自動リマインドメールを送信

配車スケジュール変更時は関係者全員へ自動通知

将来的にはメッセージアプリへの拡張を想定



運行管理システム/配車表

配車表	運行日	運転ドライバー	車両 (区画)	ステータス	乗組員	乗組員種別	配車時刻
日報入力	2026/01/09						乗車 (区画)
引継ぎ希望	2026/01/09			承認済			2026/01/09 16:24:00
依頼一覧	2026/01/07						承認済
早	2026/01/07			承認済			2026/01/07 01:01:31
ドライバー一覧	2026/01/07						承認済
乗車履歴リスト	2026/01/07			無			2026/01/07 01:27:53
乗車履歴目録リスト	2026/01/05						無
乗車履歴タ	2026/01/05			承認済			
このアプリについて	2026/01/18						
ご利用にフィードバックを	2026/01/18			承認済			
ご利用ください。	2026/01/18			承認済			
App Safety	2026/01/18			承認済			
	2026/01/12			承認済			
	2026/01/12			承認済			

Related T_配車ルート詳細: 無

順序	作業者	場所	乗車時刻	乗車時刻	乗車時刻
1	橋本山	西社			
2	橋本山下	西社			
3	橋本山	西社			
4	橋本山下	西社			
5	橋本山	西社			
6	橋本山	西社			
7	橋本山下	西社			
8	橋本山	西社			
9	橋本山下	西社			
10	橋本山	西社			

▲ 配車表 (変更通知連携)

⑤お知らせ・リマインドの自動化

配車
確定処理



【今治加工運行管理システム】
2026/03/10の配車が確定しまし ☆
た 外部 しする

今治加工運行管理シ... 3月10日
To imakako.toyo, me v

さま

運行予定日：2026/03/10の配車予定が確定しまし
たのでお知らせいたします。

【配車詳細一覧】

- ・ 順序：1
- ・ 拠点：[redacted]
- ・ 作業区分：積み込み
- ・ 品目ID：パーク

- ・ 順序：2
- ・ 拠点：[redacted]
- ・ 作業区分：積み下ろし
- ・ 品目ID：

- ・ 順序：5
- ・ 拠点：[redacted]
- ・ 作業区分：積み込み
- ・ 品目ID：皮付杉チップ

- ・ 順序：6
- ・ 拠点：[redacted]
- ・ 作業区分：積み置き
- ・ 品目ID：

【配車内容の確認・日報の送付】

以下のリンクから詳細を確認してください：

[詳細画面を開く](#)

今日もご安全に！
Sent from AppSheet



直リンク

ドライバーID
[redacted]

運行予定日
2026/03/10

ステータス
日報作成済み

Related T_配車詳細s 6

順序	拠点ID	作業区分	品目ID
1	[redacted]	積み込み	パーク
2	[redacted]	積み下ろし	
3	[redacted]	積み込み	皮付杉チップ
4	[redacted]	積み下ろし	
5	[redacted]	積み込み	皮付杉チップ
6	[redacted]	積み置き	

表示

配車一 配車一 配車一 配車一
在庫入力 在庫入力 在庫入力 在庫入力
配車一 配車一 配車一 配車一
配車一 配車一 配車一 配車一
配車一 配車一 配車一 配車一

appsheet.com

配車確認
日報入力画面

Before (現状の課題)

- ドライバー20名分の手当を日報や走行実績を基に手計算し給与ソフトに手入力
- 給与明細は紙で印刷・封入・郵送 (総務の大きな負担)
- 年末調整も従業員から紙で情報を回収し、総務が手書きで申告書を作成。会計仕訳も完全手入力。

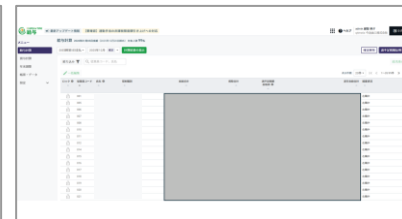


After (導入効果)

- 日報データと連携し走行距離・件数手当を自動集計・自動計算
- 給与明細・賞与明細・源泉徴収票は全てWeb配信
- 給与計算の仕訳データをCSV連携で会計ソフトへ自動インポート



▲ 打刻画面 (KING OF TIME)



▲ 給与計算画面 (KING OF TIME)

補助事業による効果（定量）

今治加工株式会社

月間業務削減時間(見込み)

106時間/月

年間削減時間(見込み)

約1,272時間/年

年換算で1,272時間削減という大幅な業務効率化

年間削減効果(見込み)

約250万円/年

投資回収期間：約2年

業務領域	Before（月間時間）	After（月間時間）	削減時間/月
配送計画・共有業務	20時間	10時間	▲10時間
ドライバー日報	120時間	60時間	▲60時間
在庫確認・調整	20時間	4時間	▲16時間
給与集計・反映	40時間	20時間	▲20時間
合計	200時間	94時間	▲106時間

属人化の解消への前進

「誰が・いつ・どのように入力・確認・共有するか」が明確化され、業務オペレーションの標準化と再現性が向上。拠点間・社員間の業務引継ぎもスムーズに。

情報伝達の確実性向上

変更通知の自動化・履歴管理の実現により、連絡ミスや伝達漏れを大幅削減。配車変更や在庫更新が関係者全員にリアルタイムで届く仕組みを構築。

拠点間連携の強化

13工場・事業所の在庫・配車情報をリアルタイムで横断把握できる体制を整備。余剰在庫・在庫不足の偏りへの即応が可能になった。

紙業務ゼロへの前進

給与明細・賞与明細・源泉徴収票のWeb化、年末調整のスマホ対応により、総務部門の紙印刷・封入・郵送作業を大幅省力化。

✔ 6施策すべて計画通りに完了・実運用を開始

✔ 業務・アプリの習熟とともに、さらなる削減効果が見込まれる

導入前後の比較まとめ

業務領域	✖ Before (現状)	✔ After (改善後)	主な削減効果
配車管理	紙＋ホワイトボード転記 電話・FAXで共有	AppSheetでクラウド一元管理 リアルタイム閲覧・更新	▲10時間/月 転記作業ゼロ
在庫確認	FAX・電話で都度確認 フォーマットバラバラ	スマホ・PCから入力 即時反映・履歴自動記録	▲16時間/月 トレーサビリティ向上
日報提出	手書き→本社回収 Excel転記・集計	スマホ入力→自動集計 二重入力ゼロ	▲60時間/月 確認のみに集中
勤怠・給与 会計	手作業＋確認工数大 紙明細・紙年末調整	自動連携で省力化 紙業務ゼロへ	▲20時間/月 属人化解消

現状のアナログ運用から、デジタル化・自動化された業務フローへの移行により、
月間106時間（年間約1,272時間）の業務時間削減を達成

今後の取組み（DXロードマップ）

今治加工株式会社

1年目（完了）



令和7年度補助事業

2年目



2026年度

3年目



2027年度

1年目（完了）

- ・ 業務フロー可視化/共有
- ・ 配車スケジュールのクラウド化
- ・ 在庫管理のクラウド化
- ・ ドライバー日報の電子化
- ・ リマインド自動化
- ・ 勤怠/給与/会計の自動連携

2年目

- ・ DX推進体制の継続強化
- ・ 全拠点/他部門への展開
- ・ KPIダッシュボード試験導入
- ・ 経費精算/購買管理/営業管理への拡張

3年目

- ・ データ活用PDCAの確立
- ・ AI/需要予測ロジックの導入
- ・ サプライチェーン全体連携
- ・ 新拠点へのDX展開テンプレ整備

補助事業を「点」から「面」へ展開し、持続的な業務改革と経営革新につなげる